2016年3月16日(水)配信在クリチバ日本国総領事館メールマガジン471号

クリチバ治安情報(路線バス内で発生した強盗・発砲事件) クリチバ市内で発生した路線バス内での強盗・発砲事件についての情報を入手しましたところ、概要を以下の通りお知らせします。

1. 発生日時

3月12日(土)。午後8時頃

2. 発生場所

クリチバ市路線バス内「シルクラル・スル線(Linha Circular Sul)」のチューブ停留所前(シチオ・セルカド(Sítio Cercado)地区)

3. 事件概要

同日午後8時頃、クリチバ市路線バス「シルクラル・スル線(Linha Circular Sul)」のチューブ停留所前(シチオ・セルカド(Sítio Cercado)地区)において、拳銃を使用した強盗事件が発生しました。犯人は、停留所に停車したバスのドアが開くと同時に車内に乗り込み、乗客に対して強盗であることを宣言、バス出入り口扉付近に居た乗客(21歳男性)に携帯電話を要求しましたが、同乗客が要求を拒絶したため、犯人は所持していた拳銃を発砲、同乗客は胸部、腹部に被弾し重傷を負い携帯電話を強奪されました。なお、犯人は現在も逃走中です。

<当館からのお願い>

- ・昨今,銃器を使用した強盗事件が頻発しています。軍警察の見解では麻薬購入の資金を稼ぐために中毒者が事件を起こしているものが大半であるとのことです。発生時間帯も昼夜関係なくいたるところで発生しておりますので外出の際には十分に注意をお願い致します。また,強盗犯は麻薬中毒者の可能性が高いため,犯人を刺激するような言動・急な動作は控え、安易に抵抗はしないようお願い致します。
- ・万が一このような事件の被害に遭われた場合は、速やかに軍警察(Policia Militar、電話番号190)に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察(Policia Civil、電話番号197)に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大切です。
- ・被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と(個人情報をふせた上で)情報を共有するためにも、当館(担当:警備班・領事班)へご連絡いただければ幸いです。